



会長
森川 伸治

～コロナ禍での総会～

令和2年1月、国内に於いて初感染が確認された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、変異を重ねて感染力と致死率を高めながら、今なお感染は拡大しています。

昨年9月を以て、（公社）愛知県柔道整復師会の総会会場として数十年来に亘ってお世話になって参りました「ホテルナゴヤキャッスル」が閉館したことに伴い、今年の定時総会は、令和3年5月23日（日）、会場を「名古屋観光ホテル」に移して、粛々と開催するに至りました。当日は、愛知県下に於ける感染再々拡大による3度目の「緊急事態宣言」発出中ではありましたが、2年に一度の役員選挙も控えており、熟慮の末、会員の皆様方には可能な限り書面による期日前投票をお願いすることで、対面による出席者を大幅に縮小させていただきました。さらに受付では、マスク着用、検温、手指等のアルコール消毒に加えて、総会出席者全員に抗原検査を実施、会場内の密を避けるべく十分な社会的距離を確保して複数のアクリル板を設置した上で、愛知県知事をはじめ大勢の来賓の方々をお迎えして一昨年まで開催して参りました情報交換会は引き続き中止することで、会場内での飲食を控えました。このような厳しい状況の下、徹底したコロナ対策を施した定時総会の開催にご協力いただきました全ての会員の皆様方に、心より感謝を申し上げます。

また、定時総会同日に執り行いました役員選挙に於きましては、多くの会員の皆様方から選任していただき、臨時理事会に於いて5期目の代表理事・会長に選定されましたこと、身に余る光栄とその重責を感じているところでございます。そして今回新たに選任されました3名の新進気鋭の理事が、新しい風を注ぎ込んでくれることを楽しみにしております。

さて、わが柔整業界は、多難を乗り越えて「柔道整復術」公認から101年を迎え、国民から信頼される日本伝統医療の担い手として、新たな一步を歩み始めた事をご承知の通りでございますが、相次ぐ諸問題のため、行政や保険者、患者さまからの信頼回復には至ら

ず、大変厳しい状況が続いております。更に、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症拡大に伴う外出自粛・移動の制限が、来院患者数の大幅な減少を来し、令和2年と元年を対比しましても、本会会員の取扱件数で約9万件、金額でおよそ5億円強の減少となっております。本会といたしましても会員の皆様方をお守りするため、マスクの無料支給や定額会費の2か月分免除に加えて、2万円の定額給付金等を支給させていただきました。さらに、愛知県や各市町村への働きかけを積極的に行って参りましたことが、応援金や支援金、協力金という名目での業界支援に繋がり、厳しい状況下の会員の皆様方にとって、少しでもお役に立てたのではないかと考えております。

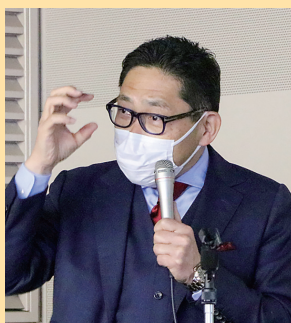
Withコロナの令和3年の療養費取り扱い件数と金額は、1・2月期の前年比マイナスから、3・4月期にようやくプラスに転じたところでございますが、3度目の「緊急事態宣言」発出による患者様の動向などに注視しながら、昨年同様、愛知県のみならず、各市町村にしっかりと働きかけをしてまいり所存でございます。

コロナ感染対策と致しましては、顧問の先生方のご支援とご協力の下、6月10日、愛知県知事公館において「柔道整復師への新型コロナウイルスワクチン早期接種」の要望書を大村知事に直接手渡すことができました。同日に行われました臨時記者会見に於いては、大村知事より「『柔道整復師』を『医療従事者に準ずる者』と位置付ける」とのご発言をいただき、ワクチン優先接種の対象者（医療従事者等）となりました。更に、優先順位は、日頃から公益事業に貢献している「公益社団法人愛知県柔道整復師会会員の柔道整復師」を優先する方針としていただけましたことは、偏に、会員の皆様方による公益事業への積極的なご協力の賜物であると、改めて感謝申し上げます。

なお新年度より、名古屋市国保の二次点検が、委託会社から国保連合会へ変更となりましたが、併給・不支給問題等が山積しております。新執行部全員が、持てる力を全力で発揮して対応して参る所存でございますので、今後も会員の皆様方の暖かいご理解、ご協力を賜りますことをお願い申し上げ、巻頭言の挨拶とさせていただきます。

PHOTO GALLERY

■連盟総会 令和3年3月7日（日）



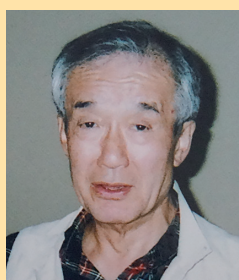
日本福祉大学健康学部教授
浅井 友詞先生



■定時総会 令和3年5月23日（日）



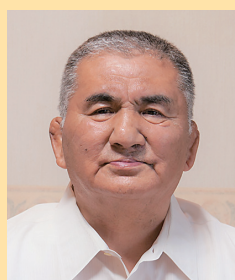
受 彰 者



長寿会員
細萱 紀会員（一宮）



長寿会員
山中 鎔一郎会員（岡崎）



喜寿会員
安藤 壽一会員（一宮）



喜寿会員
伊藤 勝博会員（中村）



喜寿会員
山田 泰嗣会員（大曾根）



喜寿会員
山内 登会員（中村）



喜寿会員
内田 敦子会員（一宮）



喜寿会員
富田 重忠会員（中村）



喜寿会員
妹尾 國彦会員（笠寺）

PHOTO GALLERY

■支部だより



大石 康会員快走 五輪聖火ランナー（半田）



プロスポーツの現場より（笠寺）



熱田神宮散策（大曽根）



童心に帰って漕いでいます（半田）

春日井市 落合公園

大曽根支部広報担当 瀬古 真吾



落合公園は、春日井市の中北部に位置し、平成元年7月には、「日本の都市公園100選」の1つに選定されました。

「フォリー・水の塔」は、高さ約21mあり、公園内の最も目立つ施設で、館内には水の循環などを紹介するコーナーがあります。

公園内には池があり、フナやコイなどの釣り池にもなっています。他に「大芝生広場」、日本式庭園の「中の島」、池を取り囲む遊歩道などの様々な施設が点在し、市民の憩いの場となっております。

